

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	令和8年3月26日 ()
目標年度	令和17年度
市町村名 (市町村コード)	栃木県矢板市 (09211)
地域名 (地域内農業集落名)	泉地区 (平野、上伊佐野、第一農場、第二農場)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	238.8 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	211.8 ha
② 田の面積	197.1 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	40.0 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	77.6 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	145.2 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	135.4 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	86.6 ha
(備考)遊休農地:10.5ha	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

遊休農地にならないように管理することや、定期的な草刈りが困難。

使いやすい農地であれば引き受けてが見つかるかもしれないが、そうでない場所は見つからず耕作放棄地となりがねない。他人に農地を任せたいとの考えがある人は多いと思うが、その場合は全て任せたく、一部任せられずに残ってしまうのが一番困る。一部引き受けている農地が抵当に入っているなど訳アリなところもあり、今後は水路管理や獣害対策など地域一体で適切に管理していかないと引き受け先が見つからなくなる可能性が高くなる。また、耕作放棄地に水稲ではなく大豆などを作付けしても赤字になるだけである。人によっては、全てを任せるのではなく、一部(作業できない部分)のみ任せる考えを持つ人もいると思うので、受けてと借りての条件が合いやすい仕組みづくりも必要。併せて、地区内において、規模拡大意向のある担い手が少ないため、地区外の担い手への農地集積・集約を進める必要がある。

水利が悪く、一部区域では上流にある田んぼに灌水すると下流にある田んぼには水が流れないこともあり、水が少ない地理的な問題もある。また、十分に水を張っていないと農薬も撒くことができないので、下流にある田んぼで作付けすることに困難感がある。

水田作付面積:主食用米114.7ha、麦15.7ha、飼料用米23ha、WCS稲6.1ha、飼料用作物18.1ha、園芸作物(いちご、しいんぎく、ねぎ、さといも、みょうが ほか)1.4ha、果樹1.2ha、花木1.5ha、保全管理21.5ha ほか

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

水稲中心。草刈り協力隊(地元住民が協力して除草作業を担う)による作業補助。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンク活用			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	35	%	将来の目標とする集積率
			70 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
団地面積の拡大			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積・集団化の取組
耕作しやすい環境づくりに取り組み、地区内の担い手と併せて地区外の担い手に対して円滑な農地集積・集約化を図る。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
後継者がいない等の理由により農地に関する相談があった際は、中間管理機構の活用を促進し、担い手への貸付けを進めていく。
(3) 基盤整備事業への取組
地区内それぞれの実情により必要に応じて関連事業・制度等の活用を検討し、担い手等が耕作しやすい環境づくりを進める。
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
新たな担い手の育成や営農組織の設立等も視野に入れて対応していく。 地区の農地に適した高収益作物の導入を検討する。導入にあたっては、機械化等の各種支援事業の活用も検討し、収益性の高い露地野菜等の生産に取り組む。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
草刈りの委託 ぬかるんでいる土地を改良する方法についての研修会を開く

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

☒	①鳥獣被害防止対策	☐	②有機・減農薬・減肥料	☒	③スマート農業	☐	④畑地化・輸出等	☐	⑤果樹等
☐	⑥燃料・資源作物等	☒	⑦保全・管理等	☐	⑧農業用施設	☐	⑨耕畜連携等	☐	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①⑦獣害対策アドバイザー事業を活用した集落単位の侵入防止柵設置の検討
③農業者の高齢化や担い手不足を補うためにドローンやICTを活用した農業経営の実施

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
別紙のとおり			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	26経営体		86.2 ha	15.9 ha		86.2 ha	15.9 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4: 作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 17 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者	-	水稲、りんご	0.5 ha	ha	水稲、りんご	0.5 ha	ha	330	
2	認農	-	水稲、麦、大豆	1.0 ha	ha	水稲、麦、大豆	1.0 ha	ha	331	
3	認農	-	水稲、麦、飼料、りんどう、りんご	0 ha	ha	水稲、麦、飼料、りんどう、りんご	0 ha	ha	-	
4	認農	-	水稲、麦	0.7 ha	1.7 ha	水稲、麦	0.7 ha	1.7 ha	332,346	
5	認農	-	水稲、飼料米	0.8 ha	ha	水稲、飼料米	0.8 ha	ha	333	
6	認農	-	水稲	6.4 ha	ha	水稲	6.4 ha	ha	334	
7	認農	-	水稲、飼料米	6.6 ha	ha	水稲、飼料米	6.6 ha	ha	336	
8	利用者	-	水稲	1.8 ha	ha	水稲	1.8 ha	ha	337	
9	認農	-	水稲、飼料米	0.9 ha	1.6 ha	水稲、飼料米	0.9 ha	1.6 ha	338	
10	利用者	-	水稲、しゅんぎく	1.5 ha	ha	水稲、しゅんぎく	1.5 ha	ha	339	
11	利用者	-	水稲、WCS	0 ha	ha	水稲、WCS	0 ha	ha	-	
12	認農	-	水稲、飼料米	8.1 ha	ha	水稲、飼料米	8.1 ha	ha	340,347,355	
13	利用者	-	水稲、しゅんぎく	5.0 ha	ha	水稲、しゅんぎく	5.0 ha	ha	341	
14	利用者	-	水稲、飼料米	3.2 ha	ha	水稲、飼料米	3.2 ha	ha	342	
15	認農	-	水稲、麦	17.0 ha	4.3 ha	水稲、麦	17.0 ha	4.3 ha	343,352,361,364	
16	認農	-	水稲、繁殖牛	5.1 ha	7.7 ha	水稲、繁殖牛	5.1 ha	7.7 ha	344,362	
17	利用者	-	水稲、飼料米、麦	5.0 ha	ha	水稲、飼料米、麦	5.0 ha	ha	348,356	
18	認農	-	水稲、繁殖牛	5.7 ha	0.3 ha	水稲、繁殖牛	5.7 ha	0.3 ha	349,358	
19	利用者	-	水稲	1.6 ha	ha	水稲	1.6 ha	ha	350	
20	利用者	-	水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.3 ha	ha	351,360	
21	認農	-	水稲、麦	1.4 ha	0.3 ha	水稲、麦	1.4 ha	0.3 ha	353	
22	利用者	-	水稲	1.8 ha	ha	水稲	1.8 ha	ha	354	
23	利用者	-	水稲、飼料米	2.3 ha	ha	水稲、飼料米	2.3 ha	ha	357	
24	認農	-	水稲、繁殖牛	1.5 ha	ha	水稲、繁殖牛	1.5 ha	ha	359	
25	利用者	-		0.2 ha	ha		0.2 ha	ha	363	
26	利用者	-		7.8 ha	ha		7.8 ha	ha	335	